

第 18 回日本運動疫学会学術総会 学術総会会長企画シンポジウム

■ テーマ

「身体活動促進に関する世界の動向」

■ 日程

2015 年 6 月 20 日（土） 13：15 ～ 14：45

■ 場所

中京大学 名古屋キャンパス 1 号館

■ 本シンポジウムの目的

身体活動促進のために、世界ではさまざまな取組みが試行されている。我が国の国民の身体活動を促進するためには、これらの動向を把握した上で、我が国に適した仕組みやツールを効果的に活用することが望まれる。そこで、本シンポジウムでは、現在、世界規模で実施されている身体活動促進のための先駆的取組みの概要を知り、我が国での活用方法について討議したい。

■ 座長

種田行男（中京大学）

■ 演題・演者

1. LANCET Physical Activity Observatory について
井上 茂（東京医科大学）
2. 身体活動政策のための Policy Audit Tool（PAT）の役割と今後の展望
武田典子（工学院大学）
3. 子どもの身体活動促進のための Active Healthy Kids Report Card について
田中千晶（桜美林大学）
4. Are we making a different yet?
Fiona Bull (University of Western Australia) <ビデオ出演>